

		データベース技術		担当教員：長 尾 光 悦		2 単位	
設 題							
<提出方法：インターネット提出>							
次の 2 つの表に基づいて以下の問いに答えなさい。							
学 生				学 部			
学生番号		氏名	出身地	学部名		所在地	
1301		岩見	東京	工学部		中央区	
1302		木村	神奈川	法学部		東区	
1303		渋谷	埼玉	法学部		北区	
1304		高橋	北海道	医学部			
1305		山口	東京	医学部			
ただし、演算子「×」は直積演算を表す。また、演算子「σ _F 」は選択条件を F とする選択演算を表し、演算子「π _{a1, a2, a3} 」は列指定条件を a1, a2, a3 とする射影演算を表す。							
問 1 教科書、学習用プリントを参考に (1) から (4) を計算しなさい。ただし、式中の F1、F2 は以下の条件式とする。 F1：出身地＝北海道 F2：学部＝学部名							
(1) σ _{F1} (学生)							
(2) (σ _{F1} (学生)) × 学部							
(3) σ _{F2} (σ _{F1} (学生)) × 学部)							
(4) π _{学生番号, 氏名, 学部名, 所在地} (σ _{F2} ((σ _{F1} (学生)) × 学部))							
問 2 教科書、学習用プリントを参考に (1) から (4) を計算しなさい。ただし、式中の F1、F2 は以下の条件式とする。 F1：出身地＝北海道 F2：学部＝学部名							
(1) 学生×学部							
(2) σ _{F2} (学生×学部)							
(3) σ _{F1} (σ _{F2} (学生×学部))							
(4) π _{学生番号, 氏名, 学部名, 所在地} (σ _{F1} (σ _{F2} (学生×学部)))							
問 3 問 1 と 2 の結果から、データベース内のデータが大量に存在している場合に、基本演算の実行順序と検索に必要な時間に関してどのようなことがいえるだろうか。ハードディスクに対するアクセス速度とメインメモリに対するアクセス速度との差を考慮して、学習用プリントを参考に考察しなさい。ただし、解答文には必ず「中間結果」、「ディスクアクセスの回数」という語句をいずれも少なくとも 1 回は含めること。また、2 つの語句には下線を施すこと。							
作成方法は「ワープロ」							
ワープロ	通信教育部標準フォーマット。Word や PDF ファイルで保存してインターネット科目試験ページから提出。						
文字数等	問 3 は 300 字程度にまとめること・横書き						
注意事項	解答は自分自身で作成すること。						